

学校法人いわお学園

令和6年度(2024年度) 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 沿革

平成17年03月	学校法人いわお学園設置認可。 理容美容専門学校西日本ヘアメイクカレッジ設置認可。 同 理容師養成施設指定。 同 美容師養成施設指定。
平成17年04月	理容美容専門学校西日本ヘアメイクカレッジ開校。 (理容科定員 30名、美容科定員 50名)
平成18年04月	プロ理容師養成科開講。(定員 30名)
平成19年04月	あべの新校舎開校・事務局移転。 美容科定員変更。(定員 80名) プロ美容師養成科開講。(定員 50名)
平成20年04月	美容科定員変更。(定員 160名)
平成21年04月	理容科定員変更。(定員 90名) TONI&GUY カット ACADEMY開講。 NHC ネイル ACADEMY開講。
平成24年04月	TONI&GUY カラー ACADEMY開講。
平成26年04月	あべのマルシェ校舎開校。 美容科定員変更。(定員 240名) NHC アイラッシュ ACADEMY開講。
平成27年02月	職業実践専門課程認可。(理容科、美容科)
平成27年10月	天王寺校舎北館開校。
平成28年04月	理容科定員変更。(定員 140名) NHC レディースシェーブ&エステ ACADEMY開講。
平成29年04月	プロ理美容師養成科開講(定員 90名)
令和02年04月	プロスタイリスト科開講(定員 90名) プロ理容師養成科・プロ美容師養成科・プロ理美容師養成科を統合
令和03年04月	プロスタイリスト科を昼間課程に変更(今年度入学生より)
令和04年10月	脱毛&エステシェーブ ACADEMY開講
令和06年04月	プロスタイリスト科をサロン実践コースとワーキングホリデーコースの2つの コースにわけける。
令和07年04月	DANCE ACADEMY/ENGLISH ACADEMY開講

(2) 設置する学校の所在地

理容美容専門学校西日本ヘアメイクカレッジ

あべの本校舎

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町2-1-2 あべのポンテ2F

あべのマルシェ校舎

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町2-1-1-200

天王寺校舎 北館

〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町3-23

天王寺校舎 南館

〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町3-5

(3) 役員の状況(令和7年5月1日現在)

役職	氏名	主な職業
理事長	高添 陽一	学校法人いわお学園理事長
理 事	高添 航太朗	会社役員
理 事	平田 耕二	学校法人いわお学園教員
理 事	高橋 建二	会社役員
理 事	古川 繁浩	会社役員
理 事	丸尾 匠司	会社役員
監 事	西脇 泰弘	税理士
監 事	八代規素子	自営

(4) 評議員の状況(令和7年5月1日現在)

役職	氏名	主な職業
評議員	高添 陽一	学校法人いわお学園理事長
評議員	高添 裕子	会社役員
評議員	丸山 勇樹	学校法人いわお学園教員
評議員	森田 いづみ	学校法人いわお学園職員
評議員	平田 耕二	学校法人いわお学園教員
評議員	大迫 義文	会社役員
評議員	蛸原 征志	理容師
評議員	岡本 貞治	理容師
評議員	丸尾 匠司	会社役員
評議員	矢野 剛	学校法人いわお学園教員
評議員	下町 一久	学校法人いわお学園教員
評議員	高添航太朗	学校法人いわお学園副校長
評議員	高添友梨子	会社役員

(5) 教職員の状況(令和7年5月1日現在)

	専任	兼任	合計
校 長	1名		1名
教 員	25名	20名	45名
事務職員	9名		9名
合計	35名	20名	55名

(6) 生徒の状況(令和7年5月1日現在)

			定員	現員	充足率	前年	伸長率
	理容科	1年	70名	23名	32.9%	38名	60.5%
		2年	70名	35名	50.0%	28名	125.0%
		計	140名	58名	41.4%	66名	87.9%
	美容科	1年	120名	108名	90.0%	95名	113.7%
		2年	120名	82名	68.3%	107名	76.6%
		計	240名	190名	79.2%	202名	94.1%
	プロ スタイリスト科	1年	30名	17名	56.7%	17名	100.0%
		2年	30名	11名	36.7%	11名	100.0%
		3年	30名	9名	30.0%	12名	75.0%
		計	90名	37名	41.1%	40名	92.5%
	合計	1年	220名	148名	67.3%	150名	98.7%
		2年	220名	128名	58.2%	146名	87.7%
		3年	30名	9名	30.0%	12名	75.0%
		計	470名	285名	60.6%	308名	92.5%

【休学生徒含む】

(7) 土地及び建物の状況

	土地面積	建物面積	合計
あべの本校舎	634.81㎡	1,306.72㎡	1,941.53㎡
あべのマルシェ校舎	98.76㎡	270.57㎡	369.33㎡
天王寺校舎 北館	186.22㎡	413.35㎡	599.57㎡
天王寺校舎 南館	193.04㎡	301.97㎡	495.01㎡
敬愛ガーデン(寮)	267.76㎡	531.33㎡	799.09㎡
あべのポンテ506(寮)	27.89㎡	86.85㎡	114.74㎡
あべのポンテ706(寮)	27.89㎡	86.85㎡	114.74㎡
あべのポンテ303(寮)	25.20㎡	78.48㎡	103.68㎡
合計	1,461.57㎡	3,076.12㎡	4,537.69㎡

2. 事業の概要

(1) 教育活動

国家試験の結果、美容科は100名が受験し、96名が合格(合格率 96.0% 前年比 8.7ポイント)でした。令和6年度も、積極的に理美容の大会に参加しました。普段、学校で行う模擬試験とは違い外部審査員から見られる中で実技をおこなうという環境に早くから慣れてもらうことを念頭において大会に参加させました。学科につきましてはこれまでどおり過去問題を繰り返すだけでなく、eラーニングを導入し各科目の正解率を確認し正解率の低い学科の対策をたて取組んだり、成績不振の生徒対象に放課後学科対策をおこなうなど取り組んだ結果、前回の合格率を上回る結果となりました。

対して理容科は、27名が受験し、24名が合格(合格率88.8% 前年比▲ 5.1ポイント)

美容科同様、実技、学科に対し教員全体で工夫をしながら国家試験対策に取り組んで参りましたが、前回よりも合格率のポイントがダウンする結果となりました。

合格率は、古い順に82.4%→97.2%→69.2%→96.4%→92.5%→81.6%→93.9%→88.8%と90%代を割り込んでしまいました。

今回の試験結果の課題点を検証し90%以上連続して維持できるよう取り組んでまいります。これまで、入学式終了後から新入生の登校が始まりましたが、入学式前にプレスクールとして2回、学校に登校してもらい入学前にNHCの学校の特色の説明、理美容業界では基本的なことである、挨拶について指導してまいりました。プレスクールを実施したことで早期に高校生から理美容業界を目指す専門学校生に気持ちを切り替えることができました。

職業実践専門課程の認可を受け10年目を迎えました。

職業実践専門課程の本質である「実践的な教育」を行うためにサロン経営者、メーカー等外部の企業や団体等と連携または指導を仰ぎ、カリキュラムを作成し引き続き生徒により実務に近い訓練を行い、実践的かつ専門的な能力が養えるよう育成していきたいと考えております。

その成果を発表する場として、初年度より取り組んでいるNHCフェスティバルも10回目を迎え、令和6年度は7月21日(日)・22日(月)に大阪国際交流センターで開催しました。

一昨年に続き高校のダンス部だけでなく中学生のダンス部にも参加してもらいこれまで同様当日披露するダンスパフォーマンスの内容や希望をヒアリングし、それに合ったヘア&メイクを考案提案のうえ実際にダンサーに対しヘア&メイクの施術を行うことができ実践的な機会を通じ、生徒の理美容師になりたいという想いを強めさせるとともに中高生に理美容師という職業の素晴らしさを実感してもらう場として大会を開催することができました。

令和7年度も中高生のダンスチームに参加を呼びかけ7月20日・21日に開催する予定です。

令和2年度に名称変更のうえスタートしたプロスタイリスト科も通信課程併用により国家資格受験にむけての対策をおこない卒業生12名のうち試験合格者10名の結果が残せました。

令和7年度はこれまで学校での練習とインターンシップにおける実践的訓練の併用により早期スタイリストデビューを目指す『サロン実践コース』に14名理美容技術と英語力、人間力を身につけ海外で働く夢を実現させる『ワーキングホリデーコース』に3名の新入生が入学しました。

2年制ではできない卒業後、即戦力としてサロンで従事できるという強みをアピールしながら令和8年度の生徒募集をおこなってまいります。

近年、理美容業界では専門学校卒業後、サロンに就職しても働き方改革によりお客様を施術するうえで必要となる基本的なカット技術やコミュニケーション技術を学ぶことができずスタイリストデビューまでかなりの時間を要する現状に陥っています。

そんな課題を解決するために卒業後、1年間働きながら週2日または週4日間実践的なことを学び早期にスタイリストデビューができる「プラス1」コースを設定し2年制コース卒業前の生徒対象に案内をおこなっていきます。

(2) 就職支援

例年同様、卒業生全員に対する個別面談、面接練習等の個別指導を徹底して行い、3月の時点で1年生対象に就職ガイダンスを開催するなど早い段階で生徒に対し就職に対する意識をもたせました。

昼間卒業生128名のうち就職希望者が115名に対し109名（理容科22名美容科87名）が卒業時までには内定をいただくことができました。

令和7年度の就職活動は既に始まっており、まずは就職希望者に校友会の会員との協力体制のもとサロン見学会を実施し就職に対する意識を高めていくよう取り組んでまいります。

(3) 広報活動

広報活動においては、通常のオープンキャンパスに加え、少人数での個別オープンキャンパスやHoopのインフォメーションカウンターでの相談会、放課後オープンキャンパスなど個別に高校生との接触機会を増やしました。また、教員にも協力いただき高校ガイダンスにも積極的に取り組んでまいりました。

最終的な入学者数は、美容科は108名、理容23名と前年比96.3%という結果となりました。

(4) 校友会

令和6年12月現在の校友会加盟サロン数は265社となりました。

令和6年度は例年通り5月に総会、10月には講演会を開催することができました。

来年度も、例年の行事をおこない、協力関係を維持し、共存共栄を目指してまいります。

前述の様に生徒募集のための広報活動の厳しさが予測される中、生徒募集の面で校友会サロンの協力を得られるか否かは結果を大きく左右するものととらえています。

例年の行事を通じる中で、確固たる信頼関係を築き、サロン様からは生徒募集の面でも積極的に協力いただき、学校側からは預かった生徒を資格・技術・知識を養成した上で就職という形でお返しできる様な関係を築きたいと考えています。

(5) 教員の資質の向上

労働施策総合推進法の改正により職場におけるハラスメント防止対策が義務化されたことにより、全教職員対象にハラスメント講師として川西先生を招きハラスメント講習を開催致しました。マスコミ・SNS等から発信される情報からハラスメントとは何か？とはある程度の理解はありましたが、講義を受講したことにより改めてハラスメント撲滅にむけてやるべきことが認識できました。

また、管理職候補対象に組織の長として職員を同じ方向性にむけ組織の発展に繋げるために必要となるスキルを身につけるため『人間力養成塾』の講座を受講させました。

国家試験の課題である実技、学科のテストを教員自らが受講する取組みを行いました。

教員の技術力を維持するだけでなく、受講することで生徒が実際どのようなことが課題となっているかを理解することができました。

(6) 修学支援制度について

令和2年4月に施行された修学支援制度に基づき、授業料減免及び給付奨学生となった者は令和6年度は100名でした。

家計収入の違いにより、減額区分は3段階に分かれていますが、令和6年5月1日現在の在籍生徒数に対する給付奨学生の比は、32.46%と約3割強を占めています。

この他にも希望はしたものの、家計収入・学業成績により不採用となった者も相当数おり、今後の生徒募集という意味合いでも、修学支援制度の対象校であるか否かは専門学校の行く末を左右する大きなキーであると感じています。

令和7年度から修学支援制度も変更があり多子世帯の学生に対する授業料・入学金の無償化が所得制限なく拡充されます。一定額までの授業料・入学金が無償となります。

令和7年度も、給付型・貸与型奨学金の希望者は数多くおり、改めて経済状況の厳しさを実感させられる中において、今後も情報収集を欠かすことなく、必要とする生徒にタイムリーに情報を提供してまいります。